

# 東広島市ゆーすふる・チャレンジャー会議

[ 広島県推薦 ]

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/gakushu/center/center/model/paionia/chiikiban22/higashihiroshima/yusufuru.htm>

代表者名：市地 正弥 団体構成人数：34名

## ■ 活動内容等

児童青少年センターの利用者である青少年が、施設の運営に対する意見を述べ、事業の企画や準備を行い、実施の中心となることにより、青少年の自主性を育成することを目指して、平成13年に同団体が設立されました。青少年の自主的、主体的な活動を支援するため、市内の中学生から大学生・社会人(規定で24歳以下)までの若者によって組織する青少年ボランティア活動グループです。

大学生等のリーダーを中心に、一人一人がボランティア活動への自覚を持ち、積極的にアイデアを出しながら活動を進めています。ゆーすふる・チャレンジャーを「地域のヤングリーダー」として育成し、自主性を高めながら、様々な人々とのコミュニケーションを持つことができる機会を設けています。

毎年、小学生5・6年生を対象に、「わくわくドキドキキャンプ」を企画し、ネイチャーゲームやキャンプファイヤー、木工工作、野外炊飯で子どもたちが楽しめるよう工夫しています。事前準備では、案内チラシ製作や市の施設から宿泊道具の借用などを行っています。キャンプの事前研修を行っており、講師を招き、自然体験研修を行ったり、他団体との連携で救命救急法の研修を行ったりと青少年の活動効果を高め、子どもたちとより深く関わっていくための努力もしています。

さらに、「夏祭り」や「ふしぎの森コンサート」等も企画し開催、多くの子どもたちや一般の市民に好評です。

メンバーは、行事を重ねるごとに仲間意識を高めています。また、各々の良さをいかしながらボランティア活動に積極的に取り組もうとする態度や、「薬物乱用防止キャンペーン」への参加、「社会を明るくする運動推進大会」への参加により、社会参加に対する活動意欲も高まっています。



わくわくドキドキキャンプの様子



ふしぎの森のコンサートの様子

## ■ 受賞者からの一言

東広島市ゆーすふる・チャレンジャー会議は、中学生から大学生までで構成されており、小学生までを参加対象に、夏祭り、キャンプ、コンサートなどを企画し運営を行っているボランティア団体です。

今年は経験者が減り、新しいメンバーが増えたこともあり、会長として活動をまとめていくことに不安を

感じましたが、周りのメンバーや引退した先輩方が協力してくれたおかげでこれまでの行事を成功させることが出来ました。これからも次の世代の育成を踏まえつつ、メンバーと協力し合いながらゆーすふるを発展させていきたいです。